

スカラー 3 重積・空間内の平面のパラメタ表示・ベクトル方程式

樋口さぶろお <https://hig3.net>

龍谷大学 先端理工学部 数理・情報科学課程

線形代数☆演習 I L05(2024-04-24 Wed)

最終更新: Time-stamp: "2024-04-24 Wed 13:24 JST hig"

今日の目標

- スカラー 3 重積を計算し、利用できる
- 平面上・空間内の直線のパラメタ表示を説明できる
- 空間内の平面のパラメタ表示、ベクトル方程式を説明できる



L04-Q1

Quiz 解答: 直線のパラメタ表示

パラメタ表示は

$$\boldsymbol{x} = \begin{bmatrix} 3 \\ 1 \end{bmatrix} t + \begin{bmatrix} 5 \\ 7 \end{bmatrix} \quad (t \in \mathbb{R} \text{はパラメタ})$$

L04-Q2

Quiz 解答: 直線のパラメタ表示

 $\boldsymbol{a} = \begin{bmatrix} 2 \\ 5 \end{bmatrix}, \boldsymbol{c} = \begin{bmatrix} 1 \\ 8 \end{bmatrix}$ とする.

- ① $\boldsymbol{a}t + \boldsymbol{c} = \begin{bmatrix} 0 \\ 0 \end{bmatrix}$ となる t が存在しないので, 直線上にない.
- ② $\boldsymbol{a}t + \boldsymbol{c} = \begin{bmatrix} 5 \\ 29 \end{bmatrix}$ となる t が存在しないので, 直線上にない.
- ③ $t = 2$ とすると、 $\boldsymbol{a}t + \boldsymbol{c} = \begin{bmatrix} 5 \\ 18 \end{bmatrix}$ となるので, 直線上にある.

L04-Q3

Quiz 解答: 直線のベクトル方程式

方程式は,

$$\left(\begin{bmatrix} x \\ y \end{bmatrix} - \begin{bmatrix} 5 \\ 7 \end{bmatrix}\right) \cdot \begin{bmatrix} 3 \\ 1 \end{bmatrix} = 0$$

すなわち,

$$3x + y - 22 = 0$$

L04-Q4

Quiz 解答: 直線の方程式と点

- ① 代入すると方程式が満たされないなので、直線上にない。
- ② 代入すると方程式が満たされるので、直線上にある。

L04-Q5

Quiz 解答: 直線のパラメタ表示と方程式

- ① 接線ベクトルが $\mathbf{a} = \begin{bmatrix} 2 \\ -3 \end{bmatrix}$. これと直交する法線ベクトル $\mathbf{n} = \begin{bmatrix} n_1 \\ n_2 \end{bmatrix}$ を $\mathbf{a} \cdot \mathbf{n} = 0$ を解いて求めると, 例えば $\mathbf{n} = \begin{bmatrix} 3 \\ 2 \end{bmatrix}$ は法線ベクトル. よってベクトル方程式は

$$\left(\begin{bmatrix} x \\ y \end{bmatrix} - \begin{bmatrix} 8 \\ 11 \end{bmatrix}\right) \cdot \begin{bmatrix} 3 \\ 2 \end{bmatrix} = 0.$$

- ② 法線ベクトルは $\mathbf{a} = \begin{bmatrix} 5 \\ -2 \end{bmatrix}$. これと直交する接線ベクトル $\mathbf{n} = \begin{bmatrix} a_1 \\ a_2 \end{bmatrix}$ を $\mathbf{a} \cdot \mathbf{n} = 0$ を解いて求めると, 例えば $\mathbf{n} = \begin{bmatrix} 2 \\ 5 \end{bmatrix}$ は接線ベクトル. また, 点 $\mathbf{c} = \begin{bmatrix} 2 \\ 0 \end{bmatrix}$ は直線上にあることがわかる. よってパラメータ表示は

$$\begin{bmatrix} x \\ y \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 2 \\ 5 \end{bmatrix} t + \begin{bmatrix} 2 \\ 0 \end{bmatrix} \quad (t \in \mathbb{R}).$$

L04-Q6

Quiz 解答: 直線のパラメータ表示と方程式

① パラメタ表示は

$$\boldsymbol{x} = \begin{bmatrix} 3 \\ 1 \end{bmatrix} t + \begin{bmatrix} 5 \\ 7 \end{bmatrix} \quad (t \text{ はパラメタ})$$

② 法線ベクトルのひとつは $\boldsymbol{n} = \begin{bmatrix} 1 \\ -3 \end{bmatrix}$. よって、直線の方程式は

$$(\boldsymbol{x} - \begin{bmatrix} 5 \\ 7 \end{bmatrix}) \cdot \begin{bmatrix} 1 \\ -3 \end{bmatrix} = 0.$$

すなわち

$$(x - 5) - 3(y - 7) = 0$$

③ 直線と平行なベクトルのひとつは $\boldsymbol{a} = \begin{bmatrix} -1 \\ 3 \end{bmatrix}$. よってパラメタ表示は

$$\boldsymbol{x} = \begin{bmatrix} -1 \\ 3 \end{bmatrix} t + \begin{bmatrix} 3 \\ 13 \end{bmatrix}.$$

方程式は

$$(\boldsymbol{x} - \begin{bmatrix} 3 \\ 13 \end{bmatrix}) \cdot \begin{bmatrix} -1 \\ 3 \end{bmatrix} = 0.$$

すなわち

$$3(x - 3) + (y - 13) = 0.$$

ここまで来たよ

- ④ 平面上の直線のパラメタ表示・ベクトル方程式

- ⑤ スカラー 3 重積・空間内の平面のパラメタ表示・ベクトル方程式
 - 空間内の直線のパラメタ表示
 - スカラー 3 重積
 - 空間内の平面のパラメタ表示とベクトル方程式

空間内または平面内の直線のパラメタ表示

c を通り, a に平行な直線のパラメタ表示 加藤 線形代数 p.183

$a \neq 0$.

$$x - c = at$$

すなわち $x = at + c$ ($t \in \mathbb{R}$ はパラメタ)

- チェック 1 c を通る
- チェック 2 a に平行である

GeoGebra(動的幾何ソフトウェア)

2D <https://www.geogebra.org/m/skj88vSN>

3D <https://www.geogebra.org/m/KYg7AZ7M>



空間 (3次元) のとき, パラメタ表示は,

$$\begin{bmatrix} x \\ y \\ z \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} a_1 \\ a_2 \\ a_3 \end{bmatrix} t + \begin{bmatrix} c_1 \\ c_2 \\ c_3 \end{bmatrix} \quad (t \in \mathbb{R}).$$

$a_1, a_2, a_3 \neq 0$ の場合, t を消去すると, 見たことのある方程式になる.

$$\frac{x - c_1}{a_1} = \frac{x - c_2}{a_2} = \frac{x - c_3}{a_3}.$$

$a_i = 0$ の場合は個別に考える必要がある.

x 軸のパラメタ表示とベクトル方程式

x 軸のパラメタ表示とベクトル方程式を求めよう.

空間 (3次元) のとき, 平面上の直線の方程式 $\mathbf{n} \cdot (\mathbf{x} - \mathbf{c}) = 0$ の形は, 実は空間内の平面の方程式であって, **空間内の直線の方程式ではない** (式の個数が違う)

ここまで来たよ

- ④ 平面上の直線のパラメタ表示・ベクトル方程式

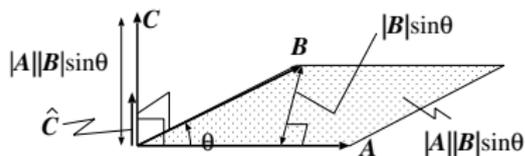
- ⑤ スカラー 3 重積・空間内の平面のパラメタ表示・ベクトル方程式
 - 空間内の直線のパラメタ表示
 - スカラー 3 重積
 - 空間内の平面のパラメタ表示とベクトル方程式

外積の直観的意味

$\mathbf{a} \times \mathbf{b} =$ \mathbf{a} と \mathbf{b} のはる平行四辺形の面積と向き

\mathbf{a} と \mathbf{b} で張った漁業用網の効率を伝えるもの

- 2本の棒 \mathbf{a}, \mathbf{b} を使って網を張るような感じ。
- 網の正対する向きが $\mathbf{a} \times \mathbf{b}$ の向き。(表裏あり)
- 網の面積, つまり $\boxed{\text{平行四辺形の面積}}$ が $\boxed{|\mathbf{c}| = |\mathbf{a} \times \mathbf{b}|}$. 2本の棒が
違う方向を向いてるほうがたくさん魚がとれる。
- フレミングの左手の法則とか, これで簡単に書ける. $\mathbf{F} = \mathbf{I} \times \mathbf{B}$.



スカラー 3 重積

外積 $\mathbf{b} \times \mathbf{c}$ はベクトル.

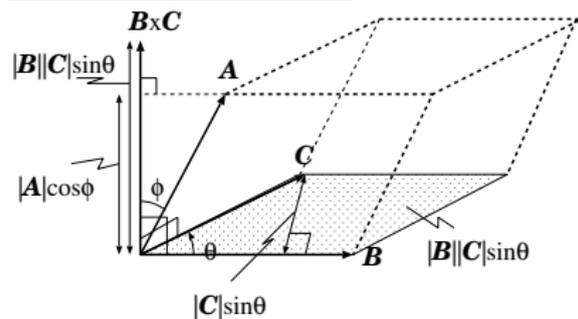
ということは, 内積 $\mathbf{a} \cdot (\mathbf{b} \times \mathbf{c})$ はスカラー (1 個の実数) になる.

$$\mathbf{a} \cdot (\mathbf{b} \times \mathbf{c})$$

を **スカラー 3 重積** という. ($|\mathbf{abc}|$ ともかく. この縦棒は絶対値とは別の記号)

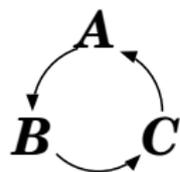
図形的に考えると, 絶対値 $|\mathbf{a} \cdot (\mathbf{b} \times \mathbf{c})|$ は, $\mathbf{a}, \mathbf{b}, \mathbf{c}$ を 3 辺とする

平行六面体の体積.



体積だから、絶対値 $|\mathbf{a} \cdot (\mathbf{b} \times \mathbf{c})|$ は、 $\mathbf{a}, \mathbf{b}, \mathbf{c}$ の順序を変更しても等しい。
じゃあ絶対値を取る前の符号は等しい?

実は、順序を循環的に変えたときは $\mathbf{a} \cdot (\mathbf{b} \times \mathbf{c})$ の符号も同じ。



1つのベクトルを逆向きにしたり、ベクトルの順序を1ペア入れ替えたりすると、符号が逆になる。

右手の指で言うと、 $\mathbf{中} \cdot (\mathbf{親} \times \mathbf{人}) > 0$ 。

右手系の座標系では $\mathbf{e}_z \cdot (\mathbf{e}_x \times \mathbf{e}_y) > 0$ 。左手だと逆符号。

符号つき体積

行列式 線形代数☆演習 I(2024)L25?

$$\mathbf{a} \cdot (\mathbf{b} \times \mathbf{c}) = \mathbf{b} \cdot (\mathbf{c} \times \mathbf{a}) = \mathbf{c} \cdot (\mathbf{a} \times \mathbf{b}) = -1 \times (-\mathbf{a}) \cdot (\mathbf{b} \times \mathbf{c}) = -1 \times \mathbf{c} \cdot (\mathbf{b} \times \mathbf{a}).$$

mobius L05

L05-Q1

Quiz(内積・外積・スカラー 3 重積)

ベクトル $\mathbf{a} = \begin{bmatrix} -2 \\ 1 \\ 3 \end{bmatrix}$, $\mathbf{b} = \begin{bmatrix} 1 \\ -2 \\ 0 \end{bmatrix}$, $\mathbf{c} = \begin{bmatrix} 1 \\ 3 \\ 0 \end{bmatrix}$ を考える.

- ① \mathbf{b}, \mathbf{c} のなす角を θ とするとき $\sin \theta$ を求めよう. これを利用して, \mathbf{b}, \mathbf{c} を 2 辺とする平行四辺形の面積を求めよう.
- ② \mathbf{b}, \mathbf{c} を 2 辺とする平行四辺形の面積を, 外積で求めよう.
- ③ $\mathbf{a}, \mathbf{b}, \mathbf{c}$ を 3 辺とする平行六面体の体積を, 図形的に求めよう.
- ④ $\mathbf{a}, \mathbf{b}, \mathbf{c}$ を 3 辺とする平行六面体の体積を, スカラー 3 重積で求めよう.

L05-Q2

Quiz(3次元ベクトルの外積・スカラー3重積)

あまり柔軟性のない人が、片方の手を空中に差し出したところ、手のひらから

- 親指に向かうベクトルが $\begin{bmatrix} 1 \\ 2 \\ 1 \end{bmatrix}$
- 人差し指に向かうベクトルが $\begin{bmatrix} 3 \\ -2 \\ 0 \end{bmatrix}$,
- 中指に向かうベクトルが $\begin{bmatrix} -1 \\ -2 \\ 3 \end{bmatrix}$,

だった。

この手は右手か左手か。

L05-Q3

Quiz(ベクトルとスカラーの演算)

$\mathbf{a}, \mathbf{b}, \mathbf{c}$ を 3 次元ベクトル, k をスカラー (ふつうの 1 個の実数のこと) とする.

次の式 (の計算結果) を, スカラー, 3 次元ベクトル, 間違った式に分類しよう.

- ① $(\mathbf{a} \times \mathbf{b})\mathbf{c}$
- ② $(\mathbf{a} \times \mathbf{b}) \cdot \mathbf{c}$
- ③ $(\mathbf{a} \cdot \mathbf{k}) \times \mathbf{b}$
- ④ $(\mathbf{a} \times \mathbf{b}) \cdot k\mathbf{c}$
- ⑤ $\mathbf{a} \times (\mathbf{b} \cdot \mathbf{c})$

ここまで来たよ

- ④ 平面上の直線のパラメタ表示・ベクトル方程式

- ⑤ スカラー 3 重積・空間内の平面のパラメタ表示・ベクトル方程式
 - 空間内の直線のパラメタ表示
 - スカラー 3 重積
 - 空間内の平面のパラメタ表示とベクトル方程式

(空間内の) 平面のパラメタ表示

c を通り, a, b に平行な平面のパラメタ表示 加藤 線形代数 p.184

$$x - c = at + bs$$

$$\text{すなわち } x = at + bs + c \quad (t, s \in \mathbb{R} \text{ はパラメタ})$$

$a, b \neq 0, a, b$ は平行でない.

<https://www.geogebra.org/m/YHmGKuJN>



L05-Q4

Quiz(平面のパラメタ表示とベクトル方程式)

$c = \begin{bmatrix} 13 \\ 2 \\ 1 \end{bmatrix}$ を通り, ベクトル $a = \begin{bmatrix} 0 \\ 1 \\ 3 \end{bmatrix}$, $b = \begin{bmatrix} 0 \\ 5 \\ 2 \end{bmatrix}$ に平行な平面を考える.

- 1 パラメタ表示を求めよう
- 2 ベクトル方程式を求めよう
- 3 点 $\begin{bmatrix} 13 \\ 9 \\ 9 \end{bmatrix}$, $\begin{bmatrix} 1 \\ 1 \\ 3 \end{bmatrix}$ はそれぞれ平面上にあるか, パラメタ表示から調べよう.
- 4 点 $\begin{bmatrix} 13 \\ 9 \\ 9 \end{bmatrix}$, $\begin{bmatrix} 1 \\ 1 \\ 3 \end{bmatrix}$ はそれぞれ平面上にあるか, ベクトル方程式から調べよう.

空間内の平面のベクトル方程式

平面と垂直なベクトル (1 つとは限らない, $\neq \mathbf{0}$) を, 平面の法 (線) ベクトル **normal vector** という.

\mathbf{c} を通り, $\mathbf{n} (\neq \mathbf{0})$ に垂直な平面のベクトル方程式 加藤 線形代数 p.184

$$\mathbf{n} \cdot (\mathbf{x} - \mathbf{c}) = 0$$

$\mathbf{c} \cdot \mathbf{n} = C$ とおくと,

$$\mathbf{n} \cdot \mathbf{x} = C$$

$\mathbf{n} = \begin{bmatrix} a \\ b \\ c \end{bmatrix}$ としてこの方程式を成分で書くと,

$$ax + by + cz = C.$$

2D <https://www.geogebra.org/m/bxNHWG6P>

3D <https://www.geogebra.org/m/v2TedmJ2>



平面に平行な (しかし互いに平行ではない)2 つのベクトル \mathbf{a}, \mathbf{b} が与えられたとき, ひとつの法ベクトルは外積 $\mathbf{n} = \mathbf{a} \times \mathbf{b}$ で得られる.

このとき, 平面のベクトル方程式は, スカラー 3 重積が 0 という式

$$(\mathbf{x} - \mathbf{c}) \cdot (\mathbf{a} \times \mathbf{b}) = 0$$

になっている.

\mathbf{x} が平面上にあるとは, $\mathbf{x} - \mathbf{c}, \mathbf{a}, \mathbf{b}$ の張る平行六面体がつぶれて面積 0 になり, 3 個のベクトルが平面内にあること.

L05-Q5

Quiz(平面の方程式)

- ① 単位法線ベクトルが $\boldsymbol{n} = \frac{1}{\sqrt{14}} \begin{bmatrix} 3 \\ 1 \\ -2 \end{bmatrix}$ であり, 点 $\boldsymbol{r}_0 = \begin{bmatrix} 1 \\ 0 \\ 0 \end{bmatrix}$ を通る平面の方程式を求めよう.
- ② 単位法線ベクトルが $\boldsymbol{n} = \begin{bmatrix} 0 \\ 0 \\ 1 \end{bmatrix}$ であり, 点 $\boldsymbol{r}_0 = \begin{bmatrix} 0 \\ 0 \\ -4 \end{bmatrix}$ を通る平面の方程式を求めよう.

mobius L06